

日産シビリアン(W41型)

ハートフルサルーン(車椅子移動車)解体マニュアル

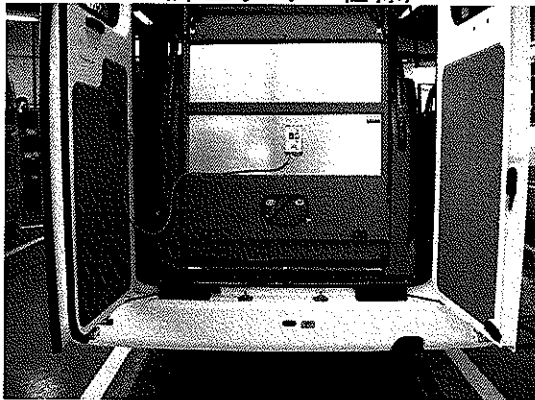
本マニュアルは当社で架装した、日産シビリアン(W41型)を種車とした車椅子移動車を解体する場合の手順および留意事項を記載したものです。種車である日産シビリアンの解体要領については、日産自動車にお問い合わせ下さい。

-----目 次-----

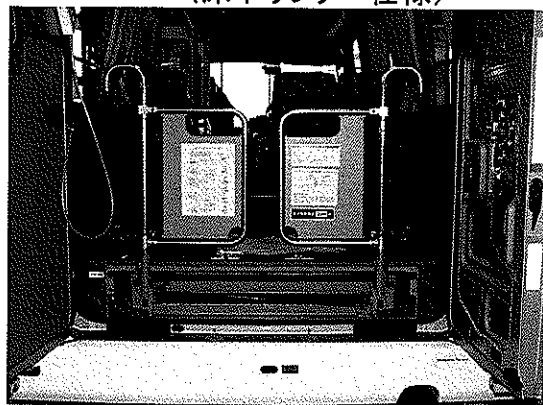
1	表紙	-----	P 1
2	構造概要と解体時の留意事項	-----	P 2.3
3	解体手順	-----	P 4
4	解体手順と一般事項	-----	P 5

適用車両

(床上リフター仕様)



(床下リフター仕様)



- ・ 本マニュアルは、架装車両の架装部位の解体要領を示しています。掲載の写真は実物と異なる場合がありますのでご了承願います。
- ・ このマニュアルは解体作業の参考として提供させて頂くものです。本マニュアル以外の一般的な部位の解体に当たっては、解体業者様にてご判断の上、作業して頂きます様お願い致します。

新規発行	11-9-30	N	飯塚	平林	佐々木
変更内容	発行日	NO	部長	課長	担当

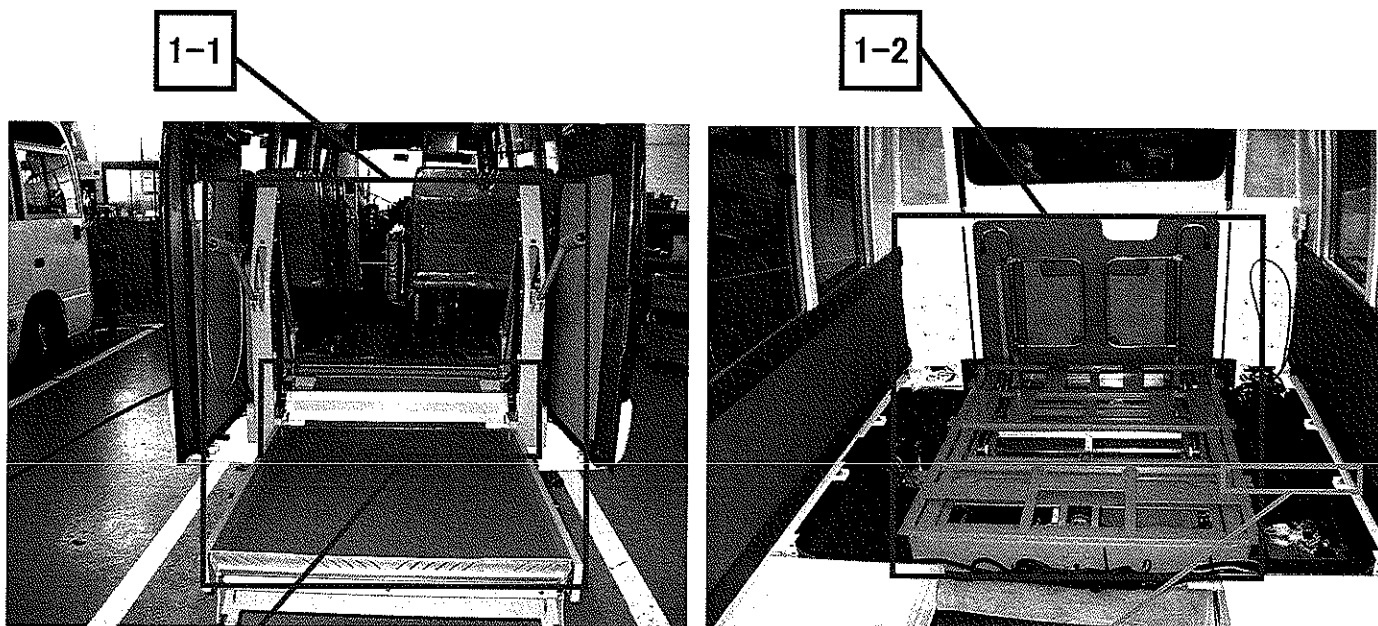
1. 構造概要

本車両は日産シビリアン(W41型)を種車として、車椅子移動車仕様に架装したものです。主要装備は、リフター、車椅子固定装置及び床上げ材です。(床上げが無いタイプもあり)

▼主要部品の構成と材料

①-1	リフター～和光工業製リフター(SL2Bシリーズ) 仕様により鉄製のリフター嵩上げ台有り (リフター、プラットフォームにPVC系マット貼付)
①-2	リフター～和光工業製リフター(AR420シリーズ) ボディサイドのブラケットと鉄製角パイプで結合(角パイプはボルトで固定)
②	リフター取付補強 床下(フレーム部)に鉄製の補強をボルトで固定
③	車椅子固定装置&車椅子用シートシートベルト (固定装置は仕様により、ラチェット式、ワイヤー式等の種類が事なる) どの固定装置も、床面にボルトで固定～ラチェット式のみボディサイドに振れ止めをボルトどめ
④-1	床上げ(艀装工程) 鉄製のアングルを組んだ床上げ台をフロアにボルトで固定 その上に合板&PVC系マットを貼付
④-2	床上げ(車体工程) 鉄製の床上げ材をBODYに溶接、ボルト、リベットにて固定 その上に合板&PVC系マットを貼付
⑤	プロテクター 鉄製のボディサイドプロテクターを基準車のボディサイドトリムに両面テープにて貼付
その他	スカッフ類 スカッフ類は鉄製もしくはステンレス製でビスにて固定

▼主要部品の番号と写真

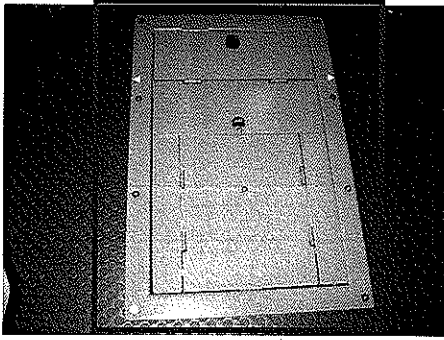


2 補強は床下のフレームに取付てあります。

リフター固定用角パイプ左右各4本
(写真は取り外した状態)

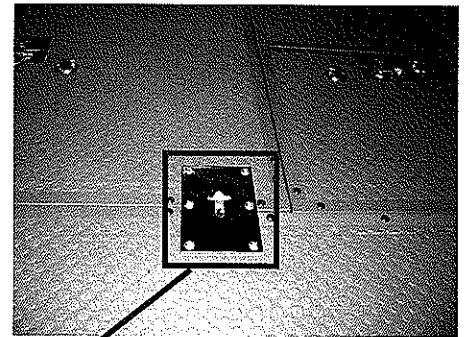
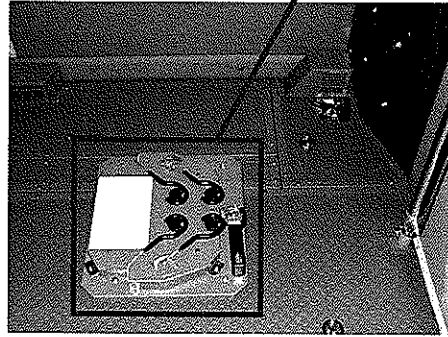
3

ワイヤー式固定装置(埋め込みタイプ)



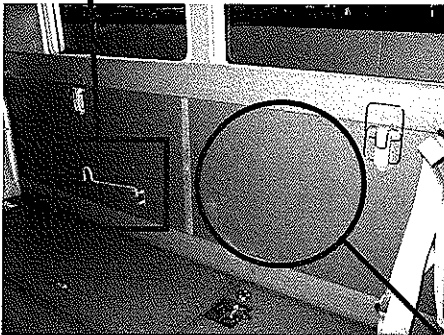
3

ワイヤー式固定装置(床タイプ)



3

ラチェット用振れ止め



3

ラチェット式固定装置



3

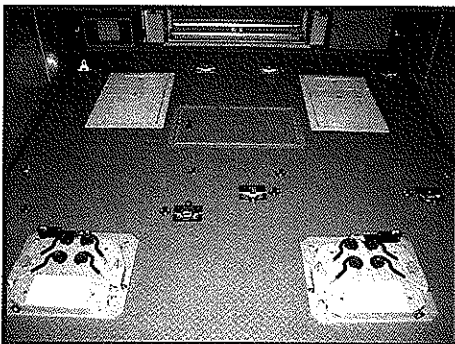
ベルト式固定装置

3

車椅子用シートベルト

5

プロテクター



4

床上げ

(マットの下にボード、その下に床上げ台があります)

2. 解体時の留意事項

- 1) 作業を安全に行うため、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 2) 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止処置を講じてください。
- 3) 本車両に架装されている部品は、ボルト、ビス、リベットによる締結構造となっています。解体に当たり、リベットの取り外しはドリルで、ボルト・ビスの取り外しは一般工具でまた、床上げ材は一部溶接にて、結合しています。サンダー等で溶接部を削り、床上げ材を取り外して下さい。
- 4) 架装部品の主な材料は前ページに示した通りです。各種材料で組み付けされていますので、分別等に際し、適切な処理をして下さい。

3. 解体手順

○床上リフターの場合

1)リフターの取り外し

- 1.リフターと一般フロア部分をつなぐ、リフター渡し板を外します。
- 2.電源関係のハーネス類を取り外します。
※作業の際は必ずバッテリーのケーブルを外して、作業願います。
- 3.床面に固定しているボルトを外し、リフターを下ろします。
※リフターを下ろす時は重量物の為、フォークリフト等使い、2人以上で作業願います。
- 4.仕様によりリフターの嵩上げ台が付いている場合は、床面に固定しているボルトを外します。
- 5.リフタープラットフォームのマットを前後のスカッフを外し、はがします。

※リフター本体の解体は、リフターメーカー(和光工業)にお問い合わせ願います。

2)リフター取付補強の解体

- 1.床下、フレームに固定されている補強を外します。
※補強は鉄製の為、ボディと一緒に廃棄する事も可能です。

3)車椅子固定装置の取り外し

- 1.各ボルトを外し、固定装置を取り外します。
- 2.ラチェット式固定装置、車椅子用シートベルトは鉄製、ベルト式はアルミ製として処理願います。

※ワイヤー式固定装置、またその他の特種な固定装置本体の解体は、各製造メーカーにお問い合わせ願います。

4)床上げの解体

- 1.床上げ端部のスカッフ、モールを取り外します。
- 2.表面のマットをはがします。
(マットは接着剤で貼付られている為、下側の合板の一部と一緒にはがれる場合があります。
その場合は、きれいに分別し処理願います。)
- 3.ビスで固定されている合板を取り外します。
- 4.床上げ台を外します。
4-1.トリム付けの床上げの場合は、床面のボルトを外し床上げ材を取り外します。
4-2.メタル付けの床上げの場合は、各ボルト、リベット、溶接を外し床上げ材を取り外します。
(床上げ材は鉄製の為、ボディと一緒に廃棄する事も可能です。9

5)ボディサイドのプロテクターを取り外します。

- 1.基準車、窓下のガーニッシュを取り外します。
- 2.プロテクターをはがします。
(プロテクターは、基準車のボディサイドトリムに両面テープで貼付ています。)

○床下リフターの場合

1)リフターの取り外し

- 1.リフターの上にあるボードを取り外します。(ボードはビスで固定されています。)
- 2.ボードは鉄製のスカッフ、マット、合板に解体し、別々に処理願います。
- 3.リフターと車体をつないでいる角パイプを外します。
(一部溶接で結合しているヶ所がある場合は溶接部を削り取り外して下さい。)
- 4.リフターと油圧ポンプをつなぐ、油圧ホースを外します。
- 5.電源関係のハーネス類を取り外します。
※作業の際は必ずバッテリーのケーブルを外して、作業願います。
- 6.床面のボルトを外し、リフターを下ろします。
※リフターを下ろす時は重量物の為、フォークリフト等使い、2人以上で作業願います。

※リフター本体の解体は、リフターメーカー(和光工業)にお問い合わせ願います。

～以降の作業は、床上リフターの場合の3))～5)の作業と同じですので、そちらを参照願います。

4. 一般事項

- 1) 本車両に含まれている 断熱材、FRP・ABSの解体後処理については、
「適正処理・再資源化協力事業者一覧表」
社団法人 自動車車体工業会ホームページの掲載を参照し、適正に処理して下さい。
- 2) 本車両に含まれる特別架装部分での「使用済み商用車架装物の事前選別対象物」は
樹脂、モール(ゴム)です。
(基準車部分は除きます。)

▼以下の基準で処理をお願いします。

処理品目	鉄、ステンレス、アルミ、ゴム、合板、樹脂(PVC系マット)
危険区分	該当せず
産業廃棄物区分	樹脂、モール
代表的な除去方法	車両から取り外す
工場内保管方法	所定パレット内に保管
処分方法	シュレッダー業者又は専門回収会社に処理委託

2) お問い合わせ窓口

本解体マニュアルに関してのお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社 オートワークス京都 コンバージョン事業部 京都事業所 技術グループ
TEL : 0774-46-7072